



総社市 多文化共生

外国人が住みやすいまちへ

国や民族の異なる人が、おたがいの文化のちがいを認め、いっしょに暮らせる社会を目指すのが「多文化共生」です。総社市には約25か国、750人の外国人が住んでいます。みんなで支え合い、仲良く暮らせる総社市を目指しましょう。

総社市で行われている主な取り組み



日本語教室



インターナショナルフェスタ

いろいろな国の人が集まるイベントだよ。みんなダンスや料理を食べるのことができるんだ。



日本語学習サポーター 育成研修

日本語を勉強中の外国人のために日本語教室を開いているよ。教室に来るといろいろな人と仲良くなれて友達がたくさん増えるね。



移動ブラジル総領事館



総社市外国人防災リーダー

災害が起きたときに、地域の外国人のリーダーとして、市と連携して外国人住民へ情報提供などを行う外国人防災リーダーを認定しています。今では、防災訓練で外国人防災リーダーが市民への作り方を教えてあげるなど、「支えんする側」としての活動を始めています。



総社市外国人防災リーダーのみなさん。地域に住む外国人をサポートする、頼もしい存在です。

外国人が地域で活躍し始めているんだね。日本人も外国人もみんなで支え合う社会にしていきたいな。



広報紙 外国語版

私たちが作っています!



多文化共生推進員の赤澤さんと譚さん(写真左から)が、それぞれ中国語とポルトガル語に訳しています。また、外国人の生活の相談にもり、きめ細やかにサポートしています。

ここではみんなの学校のことをしょうかいします

東 総社東小学校

「絵本のごちそうや」さん

●温かいボランティアに見守られ

総社東小学校自まんの絵本の読み聞かせボランティアをしょうかいします。名前は「絵本のごちそうや」さん。今から13年前、幼稚園の保護者が集まってスタートしました。今では27人が登録していて、月に1、2回のペースで全学年それぞれのクラスで、読み聞かせをしてくれています。



手作りの看板も登場

12月には民話の語り部、立石憲利さんをゲストにおむかえし、「絵本のごちそうやスペシャル」を低、

中、高学年別に行います。3月には6年生だけを対象にした「卒業スペシャル」もあります。そこでは、卒業生の保護者から、児童には内しよで預かったメッセージをひとりひとりに向けて読んでくださいます。感謝と感激と感動に包まれるひとときです。



絵本のごちそうやスペシャル。ハンドベルの演奏も行われました

温かいボランティアに見守られ私たち総社東小学校の児童は、本当に幸せだと感じます。

昭和 昭和小学校

ふれあい祭り

●みんなで食べるイモはおいしいよ

昭和小学校には毎年2学期にふれあい祭りという行事があります。当日は地域やボランティアの人を招待し、お店を開いておもてなしをします。ぼくたち小学生も、交代で友だちが開いたお店をまわります。ボーリング場やお化け屋敷などたくさんの種類のお店があります。お店に行くのでスタンプをおしてもらえるのでスタンプ集めも楽しみの1つです。地域やボランティアの人が喜んでくれる姿を見て、「がんばってお店を準備して良かったな」といつも思います。また、お店で遊んだ後は、みんなそろってイモを食べます。このイモは、1、2年生が春から大事に育てたもので、それをボランティアの人がおいしく調理してくれます。みんなで食べると、いつもよりとてもおいしく感じます。地域やボランティアの人への感謝の気持ちを忘れず、これからも生活していきたいです。



ていねいに足つぼマッサージ



みんなでイモを食べたよ

清 清音小学校

きよねっ子もちつき大会

●地域のきずなを深めたよ

清音小学校では、「きよねっ子もちつき大会」を開かれています。このもちつき大会は、地域で暮らす大人と子どもがもちつきをとおしてふれ合い、交流を図ることで、安心して子どもを育てることができるかん境を作ろうと、20年前から清音小学校PTAの主さいで、清音っ子を守り育てる会や、めだかの学校の人の協力を得て行っています。

昨年12月13日のもちつき大会には、大人と子ども約250人が参加しました。朝からPTAが分担してお湯をわかしたり、テーブルなどを用意して準備が整いました。午前9時、蒸したもち米を石うすに入れてもちつきのスタートです。手伝いをしないと食べられないルールなので、きねでもちをついたり、こねたりして、みんな一生けん命でした。手伝いが終わると、いろいろな種類のもちやとんじるに舌つづみを打ちました。「ぜんざいやきなこもち、あべかわもちなどいろいろなおもちが食べられてお腹いっぱい」「とんじるがとてもおいしかったよ」と満足そう。3時間があっという間に過ぎました。今年もちつき大会が楽しみです。



おいしいもちができるかな

神 神在小学校

きらきら集会

●みんなの笑顔がいっぱい

「きらきらがやく笑顔がいっぱいの時間になりますように」と願いをこめて今年も取り組んでいるのは、縦割り班活動の「きらきら集会」です。6年生がリーダーとなって下級生をまとめ、さまざまな遊びを行います。定番の「大根ぬき」や「ヘイ！カモン！」など、準備に手間がかからず仲間とつながり合って、にぎやかに遊べる遊びを6種類準備しています。



ヘイ！カモン！

給食後の昼休み、6年生のところに集まってくる下級生。自然と早足になり、仲間と合流するときの顔は、はじけんばかりの笑顔になります。いつもの友達とちがいで、異なる学年で遊ぶ喜びが表れています。加えて、今年度はリーダーが遊びを考えて実行することにもすすんでチャレンジしていく予定です。どんな遊びが計画されるか、とても楽しみです。



学年の異なる子どもが交流する